

第2回社会保障審議会 少子化対策特別部会 保育第二専門委員会	参考資料4
平成21年9月11日	

第2回保育第2専門委員会の資料に係る意見

宮城県子育て支援室 須貝 隆

人口減少地域における核としての機能維持・充実（資料2ページ、14ページ）

- ・人口減少地域における保育サービスについては、今後数年内に大きな課題としてクローズアップされるものと思われる。
- ・今回「視点」として捉え、詳細な検討をくわえていただくのは、地方としてありがたい。

認定こども園制度について（資料8ページ）

- ・現在、宮城県における認定こども園は1か所のみであるが、数市町村において相談が進んでいる。
- ・なかなか普及しない原因として、認可されていない保育所機能部分・幼稚園機能部分は補助の対象外になっているなど財政支援が十分ではないこと（安心こども基金のメニューに幼保連携型が入ったものの、条件が不明確）、幼稚園と保育所の根拠法令や所管省庁が異なっており、二重行政による事務的負担が大きいことなどが考えられる。
- ・さらに検討を進めていただければと思う。

休日保育について（資料9ページ）

- ・仙台市における実例。150万円の補助を受けて6か所の私立保育園で実施しているが、例年2~3百万円の赤字となっており、これ以上の継続は困難ということで、保育園では年度いっぱいでの打ち切りも検討している。
- ・根本的な補助スキームの再検討が必要かと思う。